

平成30年1月11日

都内私立中学高等学校

校 長  
理 科 教 諭 殿  
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘  
(共催：公益財団法人 東京都私学財団)

## 理数系教科研究会（理科）

### 平成29年度「理科教育研究発表会」開催のご案内

時下、先生方におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、当研究所 理数系教科研究会（理科）では、先に発表者を募りました理科教育研究発表会を下記の要領で行いますのでご案内申し上げます。当日は各発表者より指導上の創意工夫点や授業実践活動などの発表がございますので、授業等のご参考にしていただけたらと存じます。

校務ご多用の時期とは存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちいたしております。

記

1. 日 時 平成30年2月16日（金） 17：30～20：10（予定）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室  
千代田区九段北 4-2-25 TEL03（3261）9921  
※案内図をご参照ください。

3. 発表者（敬称略・学校名順、当日の発表順とは異なります）

発表者	題目	科目分野
石川 勝也 (開成中学校・高等学校)	「北米皆既日食」 平成29年8月にあった北アメリカ横断皆既日食を観測してきたのでその内容を報告する。	地学
宇田川 茂雄 (暁星中学・高等学校)	「3Dプリンタを活用した水波投影装置」 市販されている水波投影装置は大掛かりで、組み立てるのが煩雑で、価格も高価である。そこで、3Dプリンタを活用して安価で簡単に準備ができる水波投影装置を作成した。	物理
上野 裕之 (佼成学園中学校・高等学校)	「課題研究指導実践から探究活動の在り方を考える ～指導実践事例と高校生バイオサミット参加の報告～」 本校では平成27年度より3年間、JSTの「中高生の科学研究実践活動推進プログラム」の支援を受けながら、サイエンス部を中心に課題研究活動を推進してきた。実践事例と、その一環で参加した高校生バイオサミットから見出された探究活動指導の在り方を検討する。	生物 中学第二分野 課題研究
江草 清和 (聖徳学園中学・高等学校)	「島嶼型野外実習を生かすための比較実習の考察」 島内を十分利用尽くせるような野外活動は、伊豆大島・三宅島をベースとして開発してきたが、本土での実習と比較することで、話題となる生物の「多様性」や「共通性」を理解させられる手段とならないかを考える。	生物
本橋 晃 (雙葉中学校・高等学校)	「失敗しない細胞分裂の実験・観察」 教科書に記載されている酢酸オルセインを用いる方法と比較して、はるかに簡便で成功率の高い、クリスタルバイオレットを用いる方法について紹介する。	生物 中学第二分野
則 茂雄 (明治大学付属明治高等学校)	「鎌倉で学ぶ建築」 本校が行っている小論文演習で担当した生徒の中に建築学科希望の生徒がいたので、生徒たちを鎌倉に引率し、建築の見学等を行った。	論文指導
竹田 淳一郎 (早稲田大学高等学院)	「アクティブラーニングに活用できる競技性をもつ化学実験の実践例」 高校3年生の週1日、2コマ連続の選択化学の授業で、1年間全21回中16回で物理・無機化学分野の実験を行った。実験には化学オリンピックや科学の甲子園の実験問題を参考にして競技性を導入し、チーム単位もしくは個人単位で競わせることでアクティブラーニングの要素を高めることを試みた。その結果について成功点・改善すべき点も含めて報告する。	化学

4. 参加費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
5. 募集人員 50名 (申し込み順⇒定員になり次第締め切ります)
6. 申込方法 2月9日(金)までにWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所

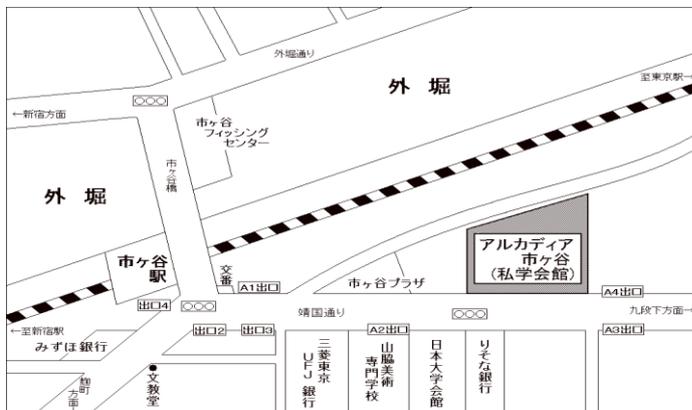
検索

東京私学教育研究所 理科系教科研究会(理科)

担当：溝口・板澤・渡辺・細川

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅(1またはA1)出口



地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅(A4またはA1)出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

平成29年度「理科教育研究発表会」参加申込書

[平成30年2月16日(金)実施]

学校名	氏名(ふりがな)	担当教科

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成30年 月 日

校長 (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です) 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------